

【報道関係者各位】

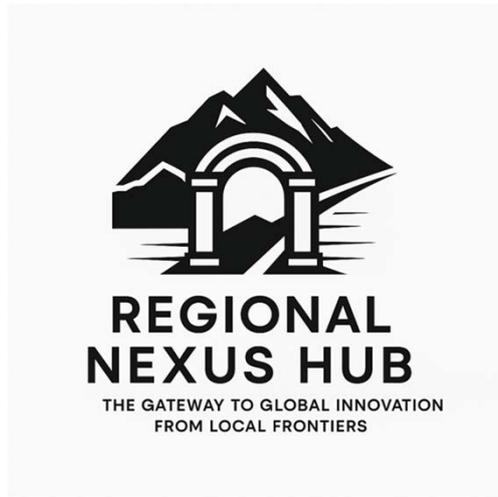
2025年6月5日

**オイシックス・ラ・大地とNSGグループの「新潟フードテックタウン構想」が加入する「REGIONAL NEXUS HUB」が内閣府スタートアップ・エコシステム拠点都市に採択
～新潟×長野の産官学金連携で、都市単位のイノベーション創出を加速～**

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平、以下当社）と、新潟を中心に教育事業と医療・福祉・介護事業を中核に幅広い事業を展開するNSGグループ（本部：新潟県新潟市、代表：池田 祥護）は、食文化や食産業が豊かな都市“新潟”が、世界有数のフードテックタウンとなり、食領域のスタートアップが次々に創出する環境づくりを進める目的で「新潟フードテックタウン構想」を進めています。

この度、内閣府が推進するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略に基づく「スタートアップ・エコシステム拠点都市」において、新潟県・長野県が連携する「REGIONAL NEXUS HUB」が、スタートアップ・エコシステムの中核の拠点として正式に採択されました。

この採択を契機に、地域に根ざした産官学金連携をより強化し、両県の地域資源や技術、人的ネットワークを統合的に活用するスタートアップ創出基盤を構築します。

**■選定における当社担当者からのコメント**

私たちは、日本一の米の生産量や酒蔵数を誇り、食産業がとても豊かな新潟において、昨年より食領域のスタートアップ・エコシステムの構築に取り組み始めました。米は今後のフードテックを支える重要な資源で、特に麴や米粉といった素材は世界的に注目を集めており、構想を通じてこうした可能性を最大限に引き出していきたいと考えています。今回の採択は、産官学金の連携をさらに推進し、私たちの構想の展開を加速させる大きな契機になると捉えています。新潟から、食の未来を世界へ。地域の皆さまと一丸となって、「新潟から世界に羽ばたくフードテックスタートアップ」を創出し、日本の食産業のグローバルな発展に貢献してまいります。

（オイシックス・ラ・大地株式会社経営企画本部新潟フードテックタウン構想推進室 コミュニティマネージャー 吉田 美穂）

■REGIONAL NEXUS HUBについて

「REGIONAL NEXUS HUB」は、新潟県と長野県の複数自治体、大学、研究機関、金融機関、支援機関、民間企業が連携する広域型スタートアップ・エコシステムです。

両県が持つ精密加工技術、金属加工技術、医療機器開発、再生可能エネルギー、農業・食、観光資源などを核に、都市単位での産業融合とグローバル展開を推進します。特に、「地域資源のイノベーション融合」を前提に、全国でも先進的な地域資源とイノベーションの融合の実例と、グローバルに展開する企業の創出を行うことで、世界の「地域融合スタートアップ」の集積を目指します。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：横溝

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）

■新潟市での拠点開設について

新潟フードテックタウン構想は、2024年12月に「プレイボールイベント」を開催し、構想に賛同していただいた新潟県内を中心とした企業、教育機関、自治体の皆様との連携を進めています。2025年4月には開志専門職大学とも連携しフードビジネスに関する講義も開始いたしました。

新潟市内の拠点となる、Niigata farmでは、地元企業や生産者、教育機関、自治体とのより深い連携を目指し、構想にかかわる事業活動を促進していく目的で開設しました。今後はNiigata Farmを中心に、フード領域のイベントや企画の立ち上げを進めるほか、当社のオフィススペースとして運用いたします。

■Niigata Farm所在地

住所：新潟県新潟市中央区笹口1丁目2番地 プラーク2 1F

■「新潟フードテックタウン構想」立ち上げ経緯について

当社は、2000年より食品宅配事業Oisixをスタートし、こだわりの食材や時短商品であるミールキットを開発し、現在は約47万人のお客様に当社サービスを利用いただいています。2019年には食領域を活性化する目的で、CVC（コーポレートベンチャーキャピタル）のFuture Food Fund株式会社を立ち上げ、国内外の食領域のスタートアップ企業に出資し、事業成長のサポートを実施しています。2023年には、プロ野球球団 新潟アルビレックスBCとスポンサーシップ契約及び資本提携契約を締結し、新潟との繋がりも深いものとなっています。

NSGグループは、新潟を中心に教育事業と医療・福祉・介護事業を中核に幅広い事業を展開しており、地域を活性化させる事業の創造に民間の立場から取り組んでいます。事業活動を通して地方創生に取り組むとともに、幸せな社会のモデルを示し、日本の各地域、国際社会に貢献していくことを目指しています。

そのような両社の事業背景の中、フードテックをグローバルに活性化できる都市として“新潟”の「食」の可能性を最大限活用し、地域の教育機関や企業と連携し、スタートアップが起業しやすい環境づくり、事業を成長させるための仕組みづくり（スタートアップエコシステム）の構築を目指すこととなりました。新潟は、日本の主食である米の名産地であり、海や山の食資源の豊富さに加え、食産業も盛んな地域であり、大学などの研究機関も充実していることから、フードテックが発展する集積地として最も適した地域であると考えています。

NSGグループについて

NSGグループは、教育事業と医療・福祉・介護事業を中核に、健康・スポーツや建設・不動産、食・農、商社、広告代理店、ICT、ホテル、アパレル、美容、人材サービス、エンタテインメント等の幅広い事業を展開する101法人で構成された企業グループです。それぞれの地域を「世界一豊かで幸せなまち」にすることを目指して、「人」「安心」「仕事」「魅力」をキーワードに、地域を活性化させる事業の創造に民間の立場から取り組んでいます。



オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校、病院などの給食事業を展開する「シダックス」、買い物難民向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。2019年8月に日本の食のスタートアップエコシステムを作る為に、フードイノベーション領域に特化した国内外のスタートアップ企業への出資を目的としたCVCファンドを運営する投資子会社Future Food Fund株式会社を設立しています。2023年には新潟アルビレックスBCとスポンサーシップ契約及び資本提携契約を締結しました。

Oisix ra daichi future food fund

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：横溝

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）